

奥羽大学報



キャンパスの坂

目次

学長就任あいさつ	2
新生に贈る言葉	3
特待生之証授与式 / 2022年度入学式を中止 / 歯学部新入生 オリエンテーション / 薬学部新入生オリエンテーション	4
歯科医師国家試験 / 薬剤師国家試験 / 献体者合同慰霊式・実験動物供養 / 歯学部FD事業計画	5
大学院特別研修セミナーの開催 / キャンパスの風景	6
附属病院 / 薬学部就職先一覧	7
薬学部研究紹介	8
歯学部紹介	9
薬学部紹介	10
学校法人晴川学舎 令和3年度決算報告	11
新任教授紹介	12
同窓会だより	14
同窓生のひろば	15
人事	16
給付型 特待生制度	18
キャンパスの花たち	19

奥羽大学の理念・目的

理念

高度な専門知識と技術を備えた人間性豊かな人材を育成する。

目的

奥羽大学は、教育基本法（昭和22年法律第25号）並びに学校教育法（昭和22年法律第26号）に基づき、広く知識を養うと共に、深く専門の学芸を教授研究し、知的、道徳的及び応用的能力を育成し、国民の福祉と文化の発展に寄与することとし各学部のその目的は、次の各号のとおりとする。

1. 歯学部は、高度な専門知識と技術を備えた人間性豊かな歯科医師を養成する
2. 薬学部は、高度な専門知識と技術を備えた人間性豊かな薬剤師を養成する

学長就任あいさつ



学長 清浦 有祐

奥羽大学にとって、2022年は創立50周年を迎える非常に大切な節目となる年であります。この時に学長を拝命したことを非常に光栄に思いますと共に責任の重大さをおかみ締めています。

本学は1972年に創立者の影山四郎先生がさまざまな困難と立ち向かいながら不動の精神で、歯科医療に恵まれていなかった東北の地に歯科大学を創設するという天命を実行されました。当時は荒涼とした大地であった富田の地に、日本有数の規模と設備を誇る東北歯科大学が創立され、日本の歯科医学と歯科医療の発展に多大な貢献をしてきました。また、2005年には薬学部も加わりました。

このような創立者の志を心に刻んで、「高度な専門知識と技術を備えた人間性豊かな医療人を育成する」ことが、本学教職員の使命であり、そのことを先頭に立って実践することが学長の最も大切な役割と考えております。

本学が日本有数の医療系大学として、多くの学生諸君が学び集う素晴らしい学舎として発展していくために、教職員の方々をお願いしたいことがあります。

まず、言うまでもなく医療人を育成するために、「大学においては教育こそが最も重要な責務であ

る」ことをもう一度認識してください。医療系大学において、その教育力は国家試験の成績によって評価されます。すべての学生諸君は明日の歯科医師、薬剤師を目指して入学してきました。そのような若者の志をかなえることは教員の一番の使命です。そのためには、「一人ひとりの学生の学力を数値で把握し、各自の得意科目・不得意科目及び性格・メンタル面にも配慮した上での指導」が行える教員になることが必要です。数値で把握する、すなわちデータに基づいて教育を行うことが大切です。日本は、ソサエティー 5.0と呼ばれる社会を目指しています。ソサエティー 5.0とは、サイバー空間とフィジカル空間を高度に融合させたシステムにより、経済発展と社会的課題の解決を両立する人間中心の社会です。データに基づいた教育というのは、学生一人ひとりの個性を伸ばし、一人ひとりに寄り添った教育であり、各個人に最適な学びを提供することになります。

自身の専門分野の研鑽を怠らずに最新の知識とその動向を常に把握すると共にそれを学生諸君に伝える能力をしっかりと身につけてください。そのために行うのが、研究活動であり、論文を書く、学会発表を行うことで身につけた知識と技術、さらに伝える能力は必ず教育に反映されます。

全国29の歯学部と79の薬学部の中で最高に素晴らしい講義となるように自身の講義を高めましょう。学生諸君に「一番わかりやすくために

なる講義はどの科目か」と尋ねた際には、自分の担当科目名が出ることを目標にしてください。

さらに教員としての人間性、すなわち、他人を思いやる心を自分の中に育むことが必要です。同僚や学生諸君に対する言動や態度、そして自身の服装をもう一度振り返ってください。奥羽大学の出身者は、非常に礼儀正しいと評価されてきました。これは先輩方が我々に残してくれた貴重な財産です。この財産、すなわち伝統を守っていくことも奥羽大学の教職員の使命です。

現在の奥羽大学には、教職員一同がベクトルを合わせて立ち向かっていかななくてはならない課題があります。しかし、50年前に創立者の影山四郎先生は我々が想像できない多くの困難を乗り越えて、奥羽大学の礎を作ってくださいました。そのような偉大な方が創立された大学で教職員

を務める我々であれば、必ずこの課題を克服できると確信しています。

私自身は奥羽大学の前身である東北歯科大学を第3期生として卒業し、本学における教員生活は歯科保存学講座の助手としてスタートさせました。その後、米国留学の機会を与えていただき、ハーバード大学医学部細胞生物学講座博士研究員、ルイジアナ州立大学メディカルセンター客員准教授を経て、奥羽大学歯学部にて復職後は口腔感染免疫学分野の講師、准教授、教授に、2014年からは大学院歯学研究科長を務めさせていただきました。今後とも本学で学んだことを誇りに思い、母校のさらなる発展のために先頭に立って尽力する覚悟ですので、どうかお力添えをよろしくお願いいたします。

新入生に贈る言葉

学長 清 浦 有 祐

新入生の皆さん、ご入学誠にありがとうございます。皆さんは医療人としての第一歩を奥羽大学の1年生として踏み出すことになりました。皆さんが6年後に奥羽大学の建学理念である「高度な専門知識と技術を備えた人間性豊かな医療人」として病に苦しむ方々を救う存在に必ず成るために教職員一同は、全力でサポートしていきます。

奥羽大学は今から50年前の1972年に、影山四郎先生によって東北地域初の歯科大学として創立されました。奥羽大学は、すべての教職員が「教育こそが最も重要な大学の責務である」として、「一人ひとりに寄り添った教育」を行っています。一人ひとりに寄り添うとは、一人ひとりの学生の学力を数値で把握し、各自の得意科目・不得意科目及び性格・メンタル面にも配慮した上で指導を行うことです。皆さんが学生生活を送る中で、もしも何か少しでも不安に思うようなことがあった場合は、すぐに担任の教員に相談してください。我々は全力をあげて対応します。

歯科医師と薬剤師は、人の命を守る極めて重要な責任のある仕事です。そのため、毎日真摯な気持ちで勉学に励んでいくことが求められます。勉学に励むことで、高度な専門知識と技術

を備えた歯科医師・薬剤師となることができます。しかし、本学の理念は人間性豊かな歯科医師・薬剤師になることです。ここで求められている人間性豊かなとは、具体的に何を意味するのでしょうか。それは他人を思いやる気持ちであり、一人ひとりの多様な幸せを相互に認める心を持つことです。

人が人として相互に互いの人格を認め合うために必要となるものが、礼節です。奥羽大学の出身者は、非常に礼儀正しいと言われてきました。これは皆さんの先輩方が残してくれた貴重な贈り物です。毎日の勉学に励むと共に礼節を持ったやさしい心の持ち主となって、本学の理念を体現した歯科医師・薬剤師として育ってください。

最後に皆さんへ、私がいつも心に刻んでいる言葉を入学のお祝いとして贈らせていただきます。それは、「貞観政要」という書籍に出てくる「三鏡」の中の「人の鏡」と「銅の鏡」です。貞観政要は、中国の唐の時代に編纂された有名な古典ですが、現在でも通用する名著です。まず、「人の鏡」とは、他人の厳しい言葉を受け入れて自分自身を変革することの必要性を意味します。これからの6年間の学生生活で、先生や友人から様々な意見を投げかけられることがあるかもしれません。それを素直に受け入れて自分を見つめ直してくださ

い。銅の鏡とは、鏡に自分を写した時に常に明るく元気な顔をしていることを確認することです。

そして、日々の勉強では大きな努力で小さな成果を上げることが意識してください。小さな努力で大きな成果ではありません。小さな努力で得られた大きな成果というのは砂上の楼閣のようなもので、すぐに失われてしまいます。

他人の意見を聞き入れる広い心と明るい笑顔があれば、そして日々の大きな努力を怠らなければ素晴らしい医療人となることができます。皆さんが、前途洋々たる人生を送ることを期待すると共に確信しております。

特待生之証授与式

本学では、平成27年度に特待生制度を設け、今年3月に特待生としての二期生が卒業した。学費全額または半額免除の経済支援を受けた特待生は、地域医療等を通して社会に貢献してくれるものと期待される。

今年度の特待生之証授与式は、在学生ガイダンス期間中において各学年別に行われ、清浦有祐学長から「特待生之証」が授与された。特待生の資格は基準により最大6年間継続できるが、これまでに大多数の特待生が継続している。

なお、1年生は4月5日(火)、新入生オリエンテーション終了後に授与された。

(特待生之証授与者数)

第1学年	歯学部21名、薬学部13名	計34名
第2学年	歯学部26名、薬学部13名	計39名
第3学年	歯学部22名、薬学部18名	計40名
第4学年	歯学部15名、薬学部23名	計38名
第5学年	歯学部22名、薬学部22名	計44名
第6学年	歯学部18名、薬学部19名	計37名

2022年度入学式を中止

2022年度入学式は、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から中止となりました。

本来ならば4月4日(月)、新入生と保護者や来賓を迎えて開催する予定でありましたが、新型コロナウイルス感染症が国内外で拡大し、全国か

ら参加者を郡山市にお迎えすることが感染リスクを高めると判断し、中止といたしました。

新入生、ご家族の皆さまにおかれましては、人生の新しいスタートとなる入学式を心待ちにされていたことと思いますが、皆さまの安全確保と感染拡大防止を最優先に考え、決定いたしました。ご理解をいただきたくお願い申し上げます。

歯学部新入生オリエンテーション

4月5日(火)～7日(木)、第3講義棟にて歯学部新入生を対象としたオリエンテーションが実施された。

4月5日には歯学部長、学生部長の挨拶にはじまり学年主任・クラス担任の紹介、学生生活関係、教務関係の説明が行われた。翌4月6日(水)と7日(木)には授業科目担当教員の紹介、学生部長から「歯科医師になるためのスタートライン」、学年主任から「歯科医師が活躍する多様なフィールド」そして英語担当教員からは「プラスαとしての英語力」と題した特別講義が実施された。新型コロナウイルス感染拡大防止対策下という制約の中での行事であったが、新入生からは、奥羽大生の一員としての自覚と、歯科医師になるという決意を感じ取ることができた3日間であった。

薬学部新入生オリエンテーション

4月5日(火)に薬学部新入生オリエンテーションが実施された。4日(月)に予定されていた入学式は中止となったものの、この日は新1年生と編入生が晴れやかな表情で大学生活のスタートを切った。オリエンテーションでは、学長、学部長、学生部長の挨拶や3ポリシーの説明などが行われた。また翌6日には、ガイダンスとして飲酒の危険性や本学での喫煙防止の取り組みに関する講義や、本学薬物乱用ストップ委員会制作のビデオ教材を用いた薬物乱用防止講習などが行われた。

歯科医師国家試験

第115回歯科医師国家試験は、2022年1月29日(土)と30日(日)に実施され、3月16日(水)に合格者が発表された。

本学は新卒受験者55名中37名が合格、全体で121名中49名が合格した。

薬剤師国家試験

2月19日(土)、20日(日)の両日、宮城県仙台市の東北学院大学泉キャンパスの試験会場において第107回薬剤師国家試験が実施された。

3月24日(木)に厚生労働省より合格者の発表があった。本学からは55名が受験し、32名が合格した。

献体者合同慰霊式・実験動物供養

6月2日(木)午後1時から郡山市片平町霊鷲山常居寺にて、献体者合同慰霊式と実験動物供養が厳かに執り行われた。今年度も新型コロナウイルス感染症が国内で蔓延しているため、ご遺族や白菊会会員ならびにご来賓、第2学年全学生の参列は取りやめ、大学関係者代表者のみで実施した。常居寺本堂にてこれまで献体された御霊に対し黙祷を捧げ、ご導師様の読経後、学長式辞、学生代表による追悼の辞、参列者焼香に引き続き、実験動物供養を行った。その後、慰霊碑を参拝し献花した。

歯学部FD事業計画

- 1) CBT問題作成WS：本年7、8月と2023年1、2月に開催
- 2) 授業録画による授業スタイル評価
- 3) 自己点検・自己評価の実施
- 4) ワークショップ「打倒国試」→臨床実習委員会、模型実習委員会、教養・基礎実習実験委員会へ各実習と関連する国試問題をピックアップ。改編された出題基準とマッチしているかも確認。
- 5) 研修医ワークショップ「打倒116」：115回国試で本学正答率が全国平均から10%以上低い問題の原因・改善策検討
- 6) 第115回国試結果とその分析、改善方策(科目責任者宛)
- 7) 機構へ派遣：共用試験(CSX, CPX)の認定評価者養成ワークショップ
- 8) 教員研修会「共用試験関連」
- 9) すり合わせ参観：対象：科目担当者、内容：1～4年授業について1名につき1回、自身の興味ある講義を参観し、指定用紙に参観記録を記入
- 10) アセスメントポリシー・シラバス説明会(カリキュラム委員会と併催)
対象：科目責任者、科目担当者
- 11) 卒業時アンケートの実施→対象者：令和4年度卒業予定者
* 卒後アンケートの実施→臨床研修医
- 12) 「学生による授業評価」前期・後期：対象 第1学年～第4学年

大学院特別研修セミナーの開催

2022年度第1回、第2回大学院特別研修セミナーが、それぞれ5月20日(金)、27日(金)と開催されました。第1回の大学院特別研修セミナーでは、京都大学情報環境機構IT企画室 学術情報メディアセンター・メディア情報分野助教の小野英理先生にご講演頂きました。視覚的な観点からの研究内容は、科研費の採択率を上げるための方策となり、視覚的な要素を勉強する良い機会となりました。また、第2回目の大学院特別研修セミナーでは、順天堂大学大学院医学研究科の循環器内科教授の南野徹先生にご講演頂きました。南野先生は、血管老化の研究を通して、国

際的な研究業績を積み上げてきた経緯を紹介されました。老化を予防するという新しい観点から、研究の道を切り開かれたところには、大いに興味を惹かれた次第でした。

(川合 宏仁)

キャンパスの 風景

坂のある風景

大学正門を入ると、すぐ右手になだらかな坂があり、そのはるか先に草色の建物が見える。3号館だ。2007年(平成19)5月に建てられた、学内ではもっとも新しい建物の一つである。この年の3月、文学部は廃止、薬学部が誕生した。

坂を下り始めると、左側にカシワの大木がざわついている。冬でも葉が落ちないのが特徴で、秋にはドングリが坂をころげ落ちる。

坂の右側には御衣黄桜が2本君臨している。桜の季節には貴族然とした青みがあった花が我々を迎える。芝生のキノコも伴奏つきである。この御衣黄桜はその名の示すとおり、王朝時代、貴族の着る衣の色が緑、黄色、浅葱色、赤と変化に倣って名付けられたという珍しい桜である。まさに十二単のイメージであろう。この桜の反対側の左上に石碑がある。「慈光観世音菩薩」と書かれている。すべての人に慈しみの光をそそぐという観音様だ。

春にはユキヤナギの白い花が風になびく。ムスカリが出迎えてくれる。初夏にはツツジが満鑑飾になる。秋にはキノコが顔を出し、ちょっとしたメルヘンチックな風景を醸し出す。

坂を下りると、視界が開け、左側に記念講堂、右側に巨石が配置され、竹林へとつながる。この竹林の中を安積疏水が流れているが、そのことを知る人は少ないようだ。傾斜地を利用した日本庭園式の芝生が空間の豊かさを感じさせる。

ぐっと下ると中央棟の横に彫刻「ふれあいの像」があり、親子が滝を眺めている。山田良定氏作の銅像である。

人生は重荷を背負って坂道を上るようなものだと徳川家康の言葉として有名だ。キャンパスのこの坂を上り下りするたびに、家康のことを思うわけではないが、時にはかみしめてみたいと思う坂である。

(A)



キャンパスの坂

附属病院

登院式

4月7日(木)13時15分から病院棟5階臨床講義室で歯学部第5学年臨床実習生74名の登院式が行われた。大野敬附属病院長から、模型実習とは異なり、患者さんに対応する実習であることや、これまでの学習で不足している知識を充足することの重要性について訓示があった。第5学年学生委員長の根本将広さんが代表として、附属病院のルールに則って臨床実習を行うことを宣言した。今後、各診療科でローテーション方式の実習が行われる。



登院式に74名が臨んだ

歯科医師臨床研修開始式

2022年度歯科医師臨床研修開始式が4月1日(金)に挙行された。単独型研修プログラムAを選択した26名、地域医療短期プログラムBを選択した1名の計27名が研修開始を大野敬附属病院長から許可された。

研修歯科医は、附属病院または協力型研修施設にて、将来専門とする分野にかかわらず歯科医学及び歯科医療の果たすべき社会的役割を認識し、さらに多様な患者背景に配慮した基本的な診療に対応出来る歯科医師となるべく、力強く生涯研修の第一歩を踏み出した。



登院式で宣言する根本将広さん

薬学部就職先一覧(令和4年3月卒)

【病院】

あさかホスピタル・気仙沼市立病院・一般財団法人太田綜合病院・公益財団法人湯浅報恩会寿泉堂綜合病院・一般財団法人脳神経疾患研究所附属総合南東北病院・一般財団法人竹田健康財団竹田綜合病院・財団法人慈山会医学研究所附属坪井病院

【薬局】

株式会社アインホールディングス・あさか調剤薬局・アボクリート株式会社・クオール株式会社・クラフト株式会社・シップヘルスケアファーマシー・株式会社コスモファーマグループ・二宮薬局・ノムラ薬局・株式会社福島医療サービス・ぶらたん薬局

【ドラッグストア】

イオンリテール株式会社・ウエルシア薬局株式会社・株式会社カワチ薬品・株式会社サンドラッグ・株式会社セキ薬品・株式会社クスリのアオキ・株式会社ツルハホールディングス・株式会社ハシドラッグ・株式会社富士薬品

【製薬企業】

リードケミカル株式会社

薬学部研究紹介

天然資源から健康に寄与する素材を求めて

薬学部 准教授 村田 清志

わが国では、超高齢化社会および生活習慣病患者の増加により医療費の増大が予想されており、病気になる前の状態（未病の状態）を維持しようとする取り組み、および平均寿命と健康寿命の差を短くする取り組みがなされています。このような中で、私たちは未利用の天然資源について、化学的・薬理的技術を駆使して、疾病の予防と根本的な治療を目指しています。各種活性を指標に、未利用資源を効率的に抽出・濃縮し、機能性物質のスクリーニングを行い、EBM素材（根拠に基づいた素材）の実用化を進めています。

1) 柑橘系果皮から抗認知症成分ノビレチンの素材化^{a)}

抗認知症成分ノビレチン、タンゲレチンのPMF（ポリメトキシフラボン）の抽出比率により、記憶に関連するCRE転写活性が亢進あるいは抑制されることを考慮して素材化した。

a) 農林水産技術会議事務局研究成果529「農林水産資源を活用した新需要創出プロジェクト（柑橘系果皮を利用した抗認知症機能性食品の開発に向けた基盤技術の開発）」2015年

2) ローヤルゼリーの抗認知症成分の探索^{b)}

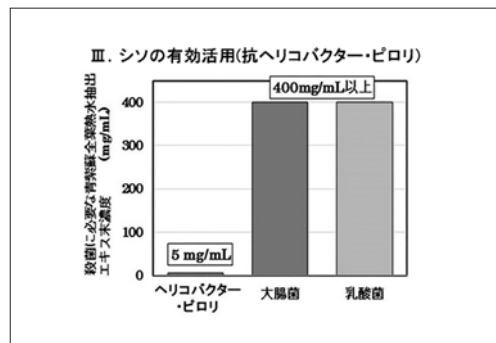
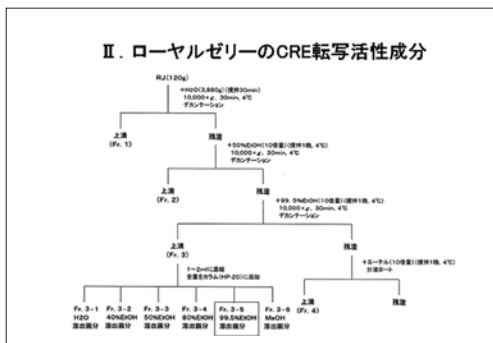
蜜蜂が分泌するローヤルゼリーは養蜂技術の違いにより抗認知症活性が異なる。CRE転写活性を指標に分画し活性分画物Fr.3を得た。成分濃縮により有効活用可能である。

b) I. Kawahata *et.al.*, "Royal jelly coordinately enhances hippocampal neuronal expression of somatostatin and neprilysin genes conferring neuronal protection against toxic soluble amyloid-β oligomers implicated in Alzheimer's disease pathogenesis." *J. Functional Foods*, 2018; 51, 28-38.

3) シソの抗ヘリコバクター・ピロリ活性物質の探索^{c)}

シソ茎エキス（乾燥重量の60%を占める）は、ペーパーディスク法において、抗ピロリ活性を示すが、腸内で口内炎を予防するビタミンを作り出す乳酸菌には影響しない。成分濃縮により有効活用可能である。

c) 平成27年度6次産業化・新産業創出促進事業「未利用資源作物としての紫蘇全草抽出成分の機能性食品への応用を目指した6次産業の創出」





歯学部紹介

生体材料・歯科材料学分野



生体材料・歯科材料学分野のスタッフ

(前列左から) 大木達也 岡田英俊 石田喜紀 (後列左から) 松本英莉 齋藤龍一

コロナの影響で色々大変かと思いますが、皆様は如何お過ごしでしょうか。

以前は担当する科目名が「歯科理工学」でしたが、現在は「生体材料・歯科材料学」となっています。医科でも使用する様な生体内で使用する材料も多く応用されてきていることより、教育内容も変わりそれに併せるための科目名となっています。

当分野のスタッフは、岡田英俊(教授)、石田喜紀(准教授)、大木達也(講師)、齋藤龍一(講師)、松本英莉(助教)の5名となっております。教授も含め?皆有能であり、所属長としていつも助けられております。所属スタッフは全員教育熱心で、学生への対応も良好であることは客観的にみても伺い知れるところです。

さて、年々国家試験の難易度は上がってきています。歯科診療上で「この領域の知識は本当に必要か?」というような問題から、近年の出題傾向から外れていた内容の問題、そして出題傾向に沿った問題も多数あります。つまりは「広く深い」知識が要求されます。対応するには基

礎学力を蓄えるべき時期に十二分に習得させることが重要と考えています。「生体材料・歯科材料学」は座学が2学年後期と3学年前期、実習が3学年前期となっています。学修する意識を上げるためにまず2学年後期の始動時に科目の特徴、国家試験での出題占有率等の重要性について話をします。座学はスライドと教科書を多用し、視覚素材を意識した授業を行っています。さらに内容をまとめたプリントと演習問題の配布を行い、授業後の復習を行いやすいようにしています。また、実際に材料を見て、触り、操作することでより授業内容の理解が深まると考えられるので、そこを実習にて補完する枠組みとなっています。

国家試験合格率の向上は学部の命題となっています。スタッフ一同、それに向けてこれからも真剣に取り組んでいきたいと思っています。

(岡田 英俊)



薬学部紹介

物理化学分野



物理化学分野のスタッフ

(左から) 吉田健太郎 鈴木康裕 志村紀子 柏木良友 小野哲也

薬学部の物理化学分野は、教授3名(柏木良友、志村紀子、鈴木康裕)、准教授1名(小野哲也)、講師1名(吉田健太郎)で構成されています。担当授業は、1年生の物理学Ⅰ、物理学Ⅱ、物理化学Ⅰ、物理化学Ⅱ、基礎分析化学、2年生の物理化学Ⅲ、物理薬剤学、薬品分析化学、臨床分析化学、3年生の製剤学、放射薬品学を各教員の専門領域を踏まえ担当しています。また、1年生の薬学基礎実習(物理)、2年生の物理系実習、3年生の薬剤学実習(製剤)などの学生実習や教員のより専門性の高い知識によるアドバンス科目の放射化学実習、からだと生命の基礎原理、センサー概論など、基礎科目から薬学専門科目まで幅広く担当しています。研究では、各教員が専門性を生かして「電解重合法を利用した高感度センサーの開発と医薬品ならびに疾病分析への応用」(柏木)、「医薬品の色素沈着機構に関する研究」(志村)、「凝固線溶系因子の新たな生理機能の解明」(鈴木)、「有機ニトロキシルラジカル触媒の構造-活性相関に関する研究と高活性アルコール酸化触媒の開発」(小野)、「機能性高分

子を用いた刺激応答型マイクロカプセルの開発」(吉田)などを主な研究テーマとして、その研究成果を日本薬学会年会、日本薬理学会年会などでの研究発表、国際的な学術雑誌への論文発表などを行っています。このような精力的な研究活動により、柏木、小野、吉田らによる共著論文「Nitroxyl Radical/Copper-Catalyzed Electrooxidation of Alcohols and Amines at Low Potentials」が Chemical and Pharmaceutical Bulletinの2021年9月号のFeatured Articlesに選ばれ、また鈴木教授に第32回(2021年度)臨床薬理研究振興財団賞学術論文賞、小野准教授に令和3年度日本薬学会東北支部奨励賞がそれぞれ授与されました。

(柏木 良友)

学校法人晴川学舎 令和3年度決算報告

1. 資金収支計算書

(単位:円)

科 目		予 算	決 算	差 異
収入の部	学生生徒等納付金収入	2,507,940,000	2,424,660,400	83,279,600
	補助金収入	366,342,000	397,031,200	△ 30,689,200
	その他の収入	1,959,280,000	2,561,260,496	△ 601,980,496
	前年度繰越支払資金	858,190,324	858,190,324	0
	収入の部合計	5,691,752,324	6,241,142,420	△ 549,390,096
支出の部	人件費支出	2,419,672,000	2,305,103,486	114,568,514
	教育研究経費支出	2,333,444,000	1,610,200,606	723,243,394
	その他の支出	935,364,000	1,479,074,589	△ 543,710,589
	翌年度繰越支払資金	3,272,324	846,763,739	△ 843,491,415
	支出の部合計	5,691,752,324	6,241,142,420	△ 549,390,096

2. 事業活動収支計算書

(単位:円)

科 目		予 算	決 算	差 異
教育活動収支	事業活動収入の部			
	学生生徒等納付金	2,507,940,000	2,424,660,400	83,279,600
	経常費等補助金	366,342,000	397,031,200	△ 30,689,200
	その他の収入	748,569,000	757,223,550	△ 8,654,550
	教育活動収入計	3,622,851,000	3,578,915,150	43,935,850
	事業活動支出の部			
	人件費	2,349,764,000	2,293,150,458	56,613,542
	教育研究経費	2,737,059,000	1,779,250,457	957,808,543
	その他の支出	479,212,000	363,239,029	115,972,971
	教育活動支出計	5,566,035,000	4,435,639,944	1,130,395,056
教育活動収支差額	△ 1,943,184,000	△ 856,724,794	△ 1,086,459,206	
教育活動外収支	事業活動収入の部			
	受取利息・配当金、その他収入	30,640,000	30,106,392	533,608
	教育活動外収入計	30,640,000	30,106,392	533,608
	事業活動支出の部			
	借入金等利息、その他支出	0	0	0
教育活動外支出計	0	0	0	
教育活動外収支差額	30,640,000	30,106,392	533,608	
経常収支差額	△ 1,912,544,000	△ 826,618,402	△ 1,085,925,598	
特別収支	事業活動収入の部			
	資産売却差額、その他収入	500,000	4,486,679	△ 3,986,679
	特別収入計	500,000	4,486,679	△ 3,986,679
	事業活動支出の部			
	資産処分差額、その他支出	0	34,976,680	△ 34,976,680
	特別支出計	0	34,976,680	△ 34,976,680
特別収支差額	500,000	△ 30,490,001	30,990,001	
[予 備 費]	50,000,000		50,000,000	
基本金組入前当年度収支差額	△ 1,962,044,000	△ 857,108,403	△ 1,104,935,597	

3. 貸借対照表

(単位:円)

科 目		本年度末	前年度末	増 減
資産の部	固定資産	28,242,040,319	30,331,800,139	△ 2,089,759,820
	有形固定資産	8,859,391,772	9,147,569,443	△ 288,177,671
	土地	1,677,877,442	1,692,522,001	△ 14,644,559
	建物	4,036,751,639	4,347,775,144	△ 311,023,505
	教育研究用機器備品・図書他	3,144,762,691	3,107,272,298	37,490,393
	特定資産	19,371,421,774	21,172,445,452	△ 1,801,023,678
	減価償却引当特定資産	9,793,247,633	11,521,543,669	△ 1,728,296,036
	第2号基金引当特定資産他	9,578,174,141	9,650,901,783	△ 72,727,642
	その他の固定資産	11,226,773	11,785,244	△ 558,471
	流動資産	2,771,998,067	1,914,774,638	857,223,429
	現金預金	846,763,739	858,190,324	△ 11,426,585
未収入金他	1,925,234,328	1,056,584,314	868,650,014	
資産の部合計	31,014,038,386	32,246,574,777	△ 1,232,536,391	
負債の部	固定負債	1,100,855,992	1,112,809,020	△ 11,953,028
	退職給与引当金	1,100,855,992	1,112,809,020	△ 11,953,028
	流動負債	599,345,424	962,820,384	△ 363,474,960
	未払金	155,510,822	220,235,717	△ 64,724,895
	前受金他	443,834,602	742,584,667	△ 298,750,065
	負債の部合計	1,700,201,416	2,075,629,404	△ 375,427,988
純資産の部	基本金	30,345,308,577	30,834,623,896	△ 489,315,319
	繰越収支差額	△ 1,031,471,607	△ 663,678,523	△ 367,793,084
	純資産の部合計	29,313,836,970	30,170,945,373	△ 857,108,403
負債及び純資産の部合計		31,014,038,386	32,246,574,777	△ 1,232,536,391

新任教授紹介



歯学部 口腔外科学講座

教授 鈴木 史彦

本年4月1日付けで歯学部教授(口腔外科学講座担当)を拝命いたしました。講義は高齢者歯科学を担当します。

私は北海道深川西高等学校を卒業後、1983年に東北歯科大学に入学しました。本学大学院歯学研究科を専攻後は、歯科保存学講座(歯周病学)に助手として勤務しました。その後、摂食嚥下リハビリテーション(嚥下リハ)に興味を持ち、本学でも嚥下リハや高齢者歯科学に関する教育の充実が必要であることや、その臨床には全身管理が不可欠であることから、大野敬歯学部長(当時)にご相談し、また、歯科麻酔学分野の山崎信也教授のご厚意により、講座を移籍しました。さらに、医療法人生愛会の本間達也理事長にご配慮いただき、高齢者施設で嚥下リハの実務研修を積ませていただいております。嚥下リハに関わるなかで、医科と歯科の緊密な連携の必要性を痛感したことから、金沢大学大学院医

薬保健学総合研究科(環境生態医学・公衆衛生学)の中村裕之教授に師事し、2021年に医学博士を取得しました。

これまで、様々な先生方からご教示いただいたことに感謝するとともに、母校の臨床、研究、教育に還元したいと考えております。今後ともご指導ご鞭撻の程お願い申し上げます。



薬学部 薬理学分野

教授 関健二郎

本年4月1日付けで薬学部教授(薬理学分野担当)を拝命いたしました。

これまで多くの先生方には公私にわたりより格別のご指導を賜わり厚く御礼申し上げます。

平成23年10月、周辺は東日本大震災の爪痕が各所で残り、多くの仮設住宅が立ち並んでいる中、奥羽大学薬学部の講師として赴任しました。私は大学卒業後、製薬会社の研究所、独立行政法人研究所、海外の大学で主に学習記憶および脳内神経回路形成機序に関する基礎研究に従事し

て参りました。従いまして、私自身が大学を卒業してから奥羽大学に来るまで学生指導の担当経験も無く、学生を前に講義した経験もありませんでした。そのような私に、多くの先生方が学生教育の心構えについてご指導下さり、10年間で少しずつ自分の教育スタイルを見出してきたように思います。研究面では、本学に来てから新たにうつ病研究とPTSD研究に取り組んでおります。今後も、日本庭園の様な美しいキャンパスで薬剤師を目指す奥羽大学生の夢を叶えられるよう建学の精神を尊び薬学教育、研究により一層邁進してまいります。今後ともより一層のご指導とご鞭撻を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。



薬学部 微生物学分野

教授 三宅 正紀

本年4月1日付けで薬学部教授(微生物学分野担当)を拝命いたしました。

昨年まで、静岡県立大学薬学部にて、薬学研究・教育に従事し、生命科学研究者、薬剤師を目指す大学院生、学部生の指導を行って参りました。私が専門とする微生物学・感染症学のキャリアは、岐阜大学大学院医学研究科へ入学し、病原細菌を扱う微生物学講座に所属した事に始まりました。その後、国立感染症研究所、静岡県立大学薬学部、ケンタッキー大学医学部、コロンビア大学内科外科学部、コロンビアゲノムセンターと国内外の様々なラボにて病原細菌の病原因子及びその感染機構に関する研究に携わって参りました。

私にとって東北はこれまで縁遠い地でしたが、この度、ここ郡山に良い御縁をいただきました。本学においては、緑豊かな美しいキャンパス、志が高く親切な先生方、教授室から見渡す郡山市内の眺望など、本当に魅力的な環境であることを実感しております。新型コロナウイルス感染症のパンデミックにより、医療人として感染症を学ぶ重要性が再認識されています。私はその専門家として、微力ながら本学の研究・教育の発展に貢献させていただく所存ですので、何卒ご指導ご鞭撻を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。



薬学部 物理化学分野

教授 志村 紀子

本年4月1日付けで薬学部教授(物理化学分野担当)を拝命いたしました。

本学には、薬学部設置時に採用していただき、平成18年4月1日講師として赴任し、その後16年間にわたり勤務してまいりました。それ以前は、製薬企業社員、東京理科大学薬学部教職員、国立医薬品食品衛生研究所・医薬品医療機器審査センター審査官、独立行政法人・医薬品医療機器総合機構専門員を務め、産学官の3分野を経験しました。しかしながら、この中でも自分に合っているのは、「学」の分野だと感じております。本学での勤務期間が最も長く、毎日大変有意義で楽しい日々を送らせていただいておりますが、このたび教授を拝命し、身の引き締まる思いです。学生達との毎日のやり取りの中で、勉強させられることが多々あり、大学教員の仕事とは日々勉強で奥深い仕事であると感じております。専門分野は、東京理科大学時代に専攻していた放射薬学分野であり、基礎系と臨床系の合わさった応用の薬学であります。学生がこのような分野に興味をいだいてくれることを期待しております。また、本学の発展にわずかながらでも貢献できるよう精一杯努力していく所存です。どうぞよろしくお願い申し上げます。



薬学部 天然物化学分野

教授 石山 玄明

本年4月1日付けで薬学部教授(天然物化学分野担当)を拝命いたしました。

私は生まれも育ちも北海道で、人生の大半を北海道で過ごしておりました。平成11年に北海道の大学で学位を取得し、初の海外渡航が米国留学、そして帰国後は理化学研究所で任期付の研究員となりました。その後運よく、古巣の北海道の大学で助教として採用され、大学院生と一緒に海の中の生物から新しい化合物の発見を目指し、さらに化合物の立体化学や作用を解明するための合成研究に従事しておりました。平成27年4月に准教授として奥羽

大学に着任し、教育面においては学生さんが理解しやすく興味をもつ授業や実習となるよう努めて参りました。そして今回、教授職のお話を頂きました。今後教育面では、学生さんが有機化学の視点から薬の作用を見極められるように、研究面においては海の中の生物から薬の種になるような化合物を探索して行く所存です。

過日の薬学部教授会では、学長先生より一人の100歩より百人の1歩というお言葉がありました。率先垂範されている本学の先生方に遅れをとらぬように、そして教育・研究の両面において貢献できるよう全力で努めますのでよろしくお願い申し上げます。



薬学部 物理化学分野
教授 鈴木 康裕

本年4月1日付けで薬学部教授(物理化学分野担当)を拝命いたしました。

私は仙台の大学院を修了し、静岡県で働いていました。平成27年4月より縁あって本学で採用となりました。本学では、教育に関しては主に分析化学系の講義および実習を担当しております。

私は、薬学を発展させる人材を養成することを目標としています。教育の延長上に研究があり、先端の研究を学ぶことで基礎知識力が向上します。またクリニカルクエッションを発見し研究することで薬学が発展すると思っています。そのために、幅広い薬識を身につけるための薬剤師国家試験合格、さらには専門薬剤師に認定される際に必要な研究能力の基礎を身につけることを目標に教育を行っています。私がこれまでに培った多岐にわたる薬学に関する知識を動員して教育を行っておりますが、覚えては忘れての繰り返しで、実際のところ、学生たちから教育してもらっている毎日を過ごしております。こんな私ですが、これまで培ってきた教育基盤を活かして本学ならびに薬学の発展に貢献できる人材を育成する所存でございますので今後とも一層のご指導ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

同窓会だより

八原 康好 三重県支部長(歯学部8期卒)

令和3年度より三重県支部支部長を務めさせて頂く事になりました。現在、大学の卒業生は30名弱となっております。

三重県は、名古屋に隣接する桑名市から、伊勢・鳥羽方面、私の住んでいる紀北町・熊野市方面まで南北に長い県です。県庁所在地は、その中央の津で、伊勢神宮、忍者で有名な伊賀、名張の赤目四十八滝、世界遺産の熊野古道など、著名な観光スポットがあります。

先輩の先生方より私に支部長の話を頂きました時は、正直困惑致しました。この同窓会だよりを読んでいる同級生には、「え！おまえか？笑」と一笑に付されてしまいそうです。

昨年5月、Zoomでの定時総会の際には、先輩、同級生の懐かしい顔、頼もしい後輩の活躍等に触れる事ができて、奥羽大学歯学部の三重県支部のために活動したいと、切に思った次第です。

新型コロナの影響で、去年は電話・FAXで辛うじて連絡のやりとりをしていました。

令和4年5月に、やっと感染対策の上、役員会を開きました。メールやLINEを使っての新しい連絡方法を確立したいと思っています。コロナ終息後、母校や支部総会などで、皆様にお会いできる日を心待ちにしています。

最後に、ここ2年に及ぶコロナ禍、細心の注意を払いながら、診療に邁進なさる先生方の御健康を心よりお祈り申し上げます。

同窓生のひろば



高井 晃 (歯学部21期生)

次の学報が届く頃には、わたしは52歳になっています。52歳ですって、自分でもびっくりです。長女は大学2年生、言語聴覚士を目指して頑張っているはずですが。長男は中学2年生、オンラインゲームにハマっています。次女は小学6年生、絶賛反抗期中で話しかけても返事もしてくれません。そんな親離れした子供たちがまだ幼く、「パパ～」と駆け寄ってくる古い動画を見ながら涙する日々です。コロナ禍で趣味らしいこともしておらず(元々ゴルフなどもしませんが)、最近では診療所に3つ、自宅に2つある、水草レイアウト水槽などのアクアリウムの水草やお魚たちの世話が楽しみです。

52歳にもなると、自院のこと以外にも予期せぬ仕事が回ってきます。30～40代のころに比べて、成長？老化？したのか、損得だけでは行動せず、地域貢献とか後進育成など、学生時代のわたしを知るひとにとっては、想像もできないような思考に変化しつつあります。

例えば職能団体、郡市会万年専務理事とはわたしのこと。コンビニより多いはずの歯科診療所ですが、自分より若い会員はなかなか増えません。無論先輩方は多いです。数年前に郡市会が開設した在宅歯科医療連携室、前任の連携室長の先生からバトンタッチで専務理事と連携室長の郡市会地獄の二足のわらじ。ごねようと思えばごねられますけど52歳ですから。

近所に歯科衛生士専門学校が開校し、郡市歯科医師会に実習生受け入れのお願いがありました。コロナ禍で自院に外部の学生を受け入れようという先生は少ないです。当然、郡市会では役員の先生方で何とかしようという流れになります。うちも受け入れることにしました。長女と同じ年齢くらいのお嬢様方ですので大体の想像はつきます。中高生の職場体験レベルか下手すれば自院がキッザニアになるかもしれない。しかし、最初は職場体験レベルの学生たちが、日を追うごとに成長し歯科衛生士らしくなっています。最近はそのような学生たちの成長をみることも楽しみのひとつです。ひとは変わ

りますね。わたしも良い方向に変わっていければと思います。



村山 留美 (薬学部10期生)

同窓生の皆さま、元気にお過ごしでしょうか。

奥羽大学にお世話になってから、時が経つのは早いもので9年目に突入しました。薬学部の学生として丸6年、助手として2年が過ぎました。学生時代の同期や友人らは福島県内や県外の医療機関で活躍するなか、私は奥羽大学という1つの学び舎に留まる選択をしました。こうして同じ場所にいると教えられる側から教える側に視点が切り替わり、自身が学生の頃に考えていた社会人像と社会人の立場から見る学生像は異なっていて人生は常に選択の連続だと改めて思うようになりました。

助手として勤務し始めてから現在の状況を話しますと、研究、学生実習、附属病院での薬剤師業務に従事しています。学生時代から所属していた薬理学研究室に残り、実験に勤しむ日々ですが、研究の進め方や得られた結果の解釈に悩みがつきない毎日です。研究以外では3年生対象の薬理学実習や選択科目の放射化学実習の担当をしています。私が今の仕事を選んだ理由として、学生時代に体験した薬理学実習の動物実験で、薬物投与による反応の変化を目の当たりにした時に感動したことがきっかけで現在の仕事に就きました。ですが、新型コロナウイルス感染症が流行してから動物を使用した実習を行うことができず、学生さん達の感動する瞬間を奪われた想いで残念でなりません。

いま私は奥羽大学歯学部附属病院の薬局で薬剤師として働いています。薬剤師として知識も経験も浅い私ですが、御一緒に働く先生方の指導を受けながら、患者さんに寄り添ったより良い業務ができるように取り組んでいます。適切な指導をしてくれる先生方には感謝しかありません。

自身が学んだ学び舎で後輩方に私の少ない知識を教える立場、そして6年間学んで取得した薬剤師免許で薬剤業務を行う立場は幸福な立場にいるように感じています。まだまだ薬剤師とし

て人間として未熟ですが、これからも身を引き締めて精進していきたいと思ます。

最後になりますが、同窓生の皆さまがそれぞれの場所でご活躍されることを心からお祈りしております。

人事

<指定職>

清浦	有祐	学長	歯学部	歯学部	4月1日付
瀬川	洋	学部長	歯学部	歯学部	〃
大野	敬	附属病院	附属病院	附属病院	〃
大金	秀樹	歯学部	歯学部	歯学部	〃
川合	宏仁	大学院	大学院	大学院	〃

<任用>

佐藤	歩	講師	心理学	心理学	4月1日付
佐藤	璃奈	助教	附属病院	附属病院	〃
木村	祐輝	助教	附属病院	附属病院	〃
橋原	楓	助教	附属病院	附属病院	〃
澤	弘平	助教	附属病院	附属病院	〃
田中	真帆	助教	附属病院	附属病院	〃
今井	知行	助教	附属病院	附属病院	〃
浅倉	卓弥	助教	附属病院	附属病院	〃
北村	裕紀	助教	附属病院	附属病院	〃
宗像	恭史	助教	附属病院	附属病院	〃
吉沢	大樹	助教	附属病院	附属病院	〃
中川	雄介	助教	附属病院	附属病院	〃
長谷川	祐	助教	附属病院	附属病院	〃
三宅	正紀	教授	薬学部	薬学部	〃

<任用更新>

高橋	慶	教授	歯科保存学	歯科保存学	4月1日付
高田	訓也	教授	口腔外科学	口腔外科学	〃
山崎	信	教授	口腔外科学	口腔外科学	〃
福井	和徳	教授	成長発育歯学	成長発育歯学	〃
廣瀬	公治	教授	口腔衛生学	口腔衛生学	〃
菊井	徹哉	准教授	歯科保存学	歯科保存学	〃
中川	敏浩	准教授	歯科保存学	歯科保存学	〃
小嶋	忠	講師	生体構造学	生体構造学	〃
富田	修	講師	口腔外科学	口腔外科学	〃
茂呂	祐利	講師	放射線診断学	放射線診断学	〃
芹川	雅光	講師	生体構造学	生体構造学	〃
遊佐	淳子	講師	口腔病態解析制御学	口腔病態解析制御学	〃
櫻井	裕子	講師	口腔病態解析制御学	口腔病態解析制御学	〃
長岡	正博	講師	口腔病態解析制御学	口腔病態解析制御学	〃
大須	賀謙	講師	口腔機能分子生物学	口腔機能分子生物学	〃
古山	昭	講師	口腔機能分子生物学	口腔機能分子生物学	〃
阿部	匡聡	講師	生体材料学	生体材料学	〃
大橋	明石	講師	口腔衛生学	口腔衛生学	〃
本多	真史	講師	日本語学	日本語学	〃
北原	海	助教	附属病院	附属病院	〃
小鷲	啓典	助教	附属病院	附属病院	〃
河村	享英	助教	附属病院	附属病院	〃
神林	直大	助教	附属病院	附属病院	〃
森山	光	助教	附属病院	附属病院	〃
舟山	敦雄	助教	附属病院	附属病院	〃

小松	恵	明路	助教	附属病院	〃
鈴木	海	唯	助教	附属病院	〃
宮嶋	渡	唯	助教	附属病院	〃
渡邊	部	聡	助教	附属病院	〃
梅村	浩	議之	助教	附属病院	〃
中川	直	二郎	助教	附属病院	〃
村山	留	人美	助教	薬学部	〃

<昇任>

鈴木	史彦	教授	口腔外科学	口腔外科学	4月1日付
内山	梨夏	講師	歯科補綴学	歯科補綴学	〃
大木	達也	講師	生体材料学	生体材料学	〃
齋藤	龍一	講師	生体材料学	生体材料学	〃
宇治川	竜也	助教	附属病院	附属病院	〃
根本	華菜子	助教	附属病院	附属病院	〃
野口	太照	助教	附属病院	附属病院	〃
佐久間	大季	助教	附属病院	附属病院	〃
原	千晶	助教	附属病院	附属病院	〃
小菅	満広	助教	附属病院	附属病院	〃
高良	宗齐	助教	附属病院	附属病院	〃
鈴木	香名美	助教	附属病院	附属病院	〃
関口	雅也	助教	附属病院	附属病院	〃
荻野	早紀	助教	附属病院	附属病院	〃
小須田	一剛	助教	附属病院	附属病院	〃
宮武	宏明	助教	附属病院	附属病院	〃
山内	彬	助教	附属病院	附属病院	〃
志村	紀子	助教	薬学部	薬学部	〃
関	健二郎	助教	薬学部	薬学部	〃
鈴木	康裕	助教	薬学部	薬学部	〃
石山	玄明	助教	薬学部	薬学部	〃
小野	哲也	助教	薬学部	薬学部	〃
熊本	隆之	助教	薬学部	薬学部	〃
小田	中啓太	助教	薬学部	薬学部	〃

<再任用>

大野	敬	教授	口腔外科学	口腔外科学	4月1日付
----	---	----	-------	-------	-------

清浦 有祐	教授 口腔病態解析制御学	教授 口腔病態解析制御学	〃	村杉 嶺 助 手	成長発育歯学	〃	
瀬川 洋	教授 口腔衛生学	教授 口腔衛生学	〃	南木 小杏也 助 手	附属病院	〃	
押尾 茂	教授 薬学部	教授 薬学部	〃	西田 美優子 助 手	〃	〃	
小池 勇一	教授 薬学部	教授 薬学部	〃	濱村 真紀 助 手	〃	〃	
佐藤 研	教授 薬学部	教授 薬学部	〃	伊藤 徳均 教授	薬学部	〃	
				堀江 美恵子 教授	〃	〃	
				齋藤 美浩子 教授	〃	〃	
				高橋 浩子 教授	〃	〃	
				大齋 藤武範 助 手	〃	〃	
				佐藤 志保 局長	事務局	〃	
				幸田 真 主 任	歯科衛生士主任	〃	
				藤森 晶子 主 任	歯科衛生士	〃	
				矢吹 直子 主 任	歯科衛生士	〃	
					病院医療部	〃	
					学事部	〃	
					病院事務部	4月30日付	
<定年・再任用>							
菊地 尚志	教授 生体材料学	教授 生体材料学	4月7日付				
廣瀬 公治	教授 口腔衛生学	教授 口腔衛生学	4月8日付				
			4月17日付				
			4月18日付				
<職務転換>							
車田 文雄	新 局長 事務局	旧 准教授 口腔衛生学	4月1日付				
<昇格・兼務>							
古川 幸治	病院事務長(相当職) 事務職員(課長)	病院事務部 総務部	4月1日付				
<昇格>							
萩原 貴史	新 部長 財務部	旧 課長 財務部	4月1日付				
夏井 香	歯科衛生士主任 病院医療部	歯科衛生士 病院医療部	〃				
<採用>							
遠藤 由真	歯科衛生士	病院医療部	4月1日付				
渡邊 夏帆	歯科衛生士	〃	〃				
佐藤 康汰	事務職員	財務部	〃				
<再雇用>							
角田 貞伴	技術職員(課長)	総務部	4月1日付				
田巻 勝幸	警備職員	〃	〃				
原田 清子	労務職員	〃	〃				
宇佐見 正	技術職員(主任)	学事部	〃				
佐藤 道子	事務職員	〃	〃				
影山 利夫	事務職員	〃	〃				
御代田 明彦	歯科技工士(係長)	病院医療部	〃				
石河 達雄	歯科技工士	〃	〃				
鈴木 由美子	准看護師	〃	〃				
円谷 敦子	事務職員(係長)	病院事務部	〃				
<異動>							
保田 穰	新 講師 歯科補綴学	旧 講師 附属病院	4月1日付				
<退職>							
清野 和夫	学 長		3月31日付				
伊東 博司	教授 口腔病態解析制御学		〃				
鈴木 厚子	講師 口腔機能分子生物学		〃				
鈴木 敏城	講師 心理学		〃				
竜 立雄	講師 成長発育歯学		〃				
村上 彩乃	講師 〃		〃				
勝田 拓磨	助 教 附属病院		〃				
野口 紗瑛	助 教 〃		〃				
南波 春佳	助 教 〃		〃				
佐藤 光	助 教 〃		〃				
西村 昌一郎	助 教 〃		〃				
沼倉 哲也	助 教 〃		〃				

最大6年間
学費
フルサポート

給付型 特待生制度

奥羽大学では、地域社会に貢献できる医療人を育む取り組みとして特待生制度を整備しています。
「歯科医師・薬剤師を目指したい」「将来、医療分野で活躍したい」など進学意欲を持ちながら経済的に不安を抱える場合でも、
本学の特待生制度を有効に活用し、自分の学力と努力で道を切り拓き、地域社会に貢献できる医療人を目指してください。

■特待生の種類及び募集人員／歯学部…授業料全額免除 30名 薬学部…授業料全額免除 30名

■特待生選抜基準 ・授業料全額免除…入学試験において各科目の取得点数が 80 点以上
・授業料半額免除…入学試験において各科目の取得点数が 75 点以上

※特待生基準に該当する者が30名に満たない場合は、その基準に準ずる者を授業料半額免除の特待生とする場合があります。

歯学部 納入金 入学金 50万円	免除						最大6年間 2,100万円 免除
	授業料 (1年目) 350万円	授業料 (2年目) 350万円	授業料 (3年目) 350万円	授業料 (4年目) 350万円	授業料 (5年目) 350万円	授業料 (6年目) 350万円	
薬学部 納入金 入学金 20万円	免除						最大6年間 900万円 免除
	授業料 (1年目) 150万円	授業料 (2年目) 150万円	授業料 (3年目) 150万円	授業料 (4年目) 150万円	授業料 (5年目) 150万円	授業料 (6年目) 150万円	

※教科書、実習機材等は別途費用がかかります。

年度	学部	定員	志願者(A)	受験者	合格者(B)	志願倍率(A/B)
2019	歯学部	30名	98名	94名	45名	2.62
	薬学部	30名	100名	100名	33名	2.95
2020	歯学部	30名	117名	116名	48名	2.18
	薬学部	30名	92名	91名	27名	3.03
2021	歯学部	30名	116名	113名	48名	2.44
	薬学部	30名	74名	73名	20名	3.41
2022	歯学部	30名	102名	95名	34名	3.00
	薬学部	30名	69名	69名	18名	2.30

特待生選抜 入学試験スケジュール

学部	入試区分	募集人数	出願期間	試験日
歯学部	一期	20名	2023年 1月7日(土)～1月20日(金)	2023年 1月26日(木)
	二期	5名	1月31日(火)～2月13日(月)	2月20日(月)
	三期	5名	2月24日(金)～3月15日(水)	3月20日(月)
薬学部	一期	20名	2023年 1月7日(土)～1月17日(火)	2023年 1月20日(金)
	二期	10名	1月31日(火)～2月10日(金)	2月14日(火)



東北有数の経済都市「郡山」で医療人を育む。

奥羽大学 歯学部 薬学部
〒963-8611 福島県郡山市富田町字三角堂31番1
TEL.024-932-9055(歯学部)
TEL.024-932-8995(薬学部)

奥羽大学 姉妹校 **東北歯科専門学校** 歯科衛生士科 歯科技工士科

主要都市から郡山駅までの移動時間

新幹線利用
郡山駅までの利用時間
(仙台)35分 (東京)77分

飛行機利用
(福島空港までの利用時間)
(札幌)80分 (大阪(伊丹))65分

(お問い合わせ先 企画・広報課) 〒963-8611 福島県郡山市富田町字三角堂31番1 FAX 024-933-7372 E-mail: info@ohu-u.ac.jp

最大6年間
学費
フルサポート
返納義務無し

給付型 特待生 制度

キミのやる気と実力を存分に活かしてほしい。
医療人としての人生をここから始めよう。
人間性豊かな歯科医師、薬剤師になるために。

歯学部

🦷 入学金 募集人員
30名

50万円のみ

最大6年間
2,100万円免除

薬学部

🧴 入学金 募集人員
30名

20万円のみ

最大6年間
900万円免除



奥羽大学 歯学部 薬学部

TEL. **024-932-9055** (歯学部)
TEL. **024-932-8995** (薬学部)
〒963-8611 福島県郡山市富田町字三角堂31番1
FAX. 024-933-7372 E-mail: info@ohu-u.ac.jp

奥羽大学 www.ohu-u.ac.jp

奥羽大学 姉妹校 **東北歯科専門学校**

歯科衛生士科

歯科技工士科

(お問い合わせ先 企画・広報課) 〒963-8611 福島県郡山市富田町字三角堂31番1 FAX 024-933-7372 E-mail: info@ohu-u.ac.jp